

平成 1 2 年度 第 2 回  
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成 1 2 年 9 月末現在)

財団法人 京都府中小企業振興公社

## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんをはじめとする下請企業振興事業の円滑化を図る。

### (2) 調査対象企業

当社に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

### (3) 調査時点

平成12年9月30日現在

（前回調査時点 平成12年6月30日）

### (4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

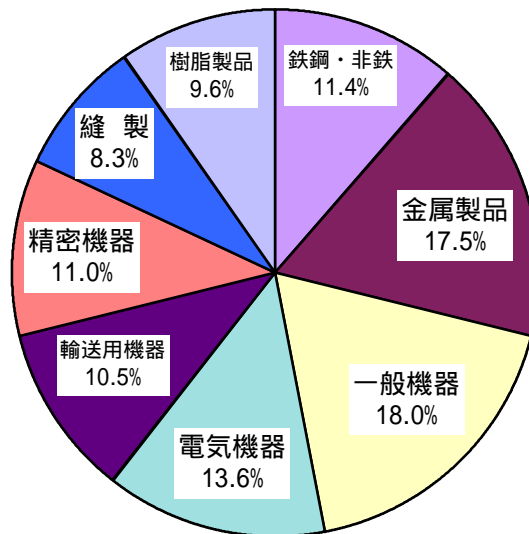
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

### (5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	228企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	26企業	( 11.4%)
	金属製品関係	40企業	( 17.5%)
	一般機器関係	41企業	( 18.0%)
	電気機器関係	31企業	( 13.6%)
	輸送用機器関係	24企業	( 10.5%)
	精密機器関係	25企業	( 11.0%)
	縫製関係	19企業	( 8.3%)
	樹脂製品関係	22企業	( 9.6%)
回収率	76.0%		

## 2. 回答企業の概要

### (1) 業種別回答企業の内訳



### (2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	19 8.3%	2 7.7%	1 2.5%	1 2.4%	2 6.5%	2 8.3%	1 4.0%	6 31.6%	4 18.2%
～300万円	22 9.6%	3 11.5%	2 5.0%	2 4.9%	3 9.7%	2 8.3%	3 12.0%	7 36.8%	0 0.0%
301～999万円	14 6.1%	1 3.8%	2 5.0%	2 4.9%	1 3.2%	2 8.3%	2 8.0%	1 5.3%	3 13.6%
1000～2000万円	133 58.3%	10 38.5%	29 72.5%	30 73.2%	23 74.2%	16 66.7%	10 40.0%	5 26.3%	10 45.5%
2001～5000万円	34 14.9%	9 34.6%	6 15.0%	6 14.6%	2 6.5%	2 8.3%	5 20.0%	0 0.0%	4 18.2%
5000万円超	6 2.6%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 16.0%	0 0.0%	1 4.5%
合計	228 100%	26 100%	40 100%	41 100%	31 100%	24 100%	25 100%	19 100%	22 100%

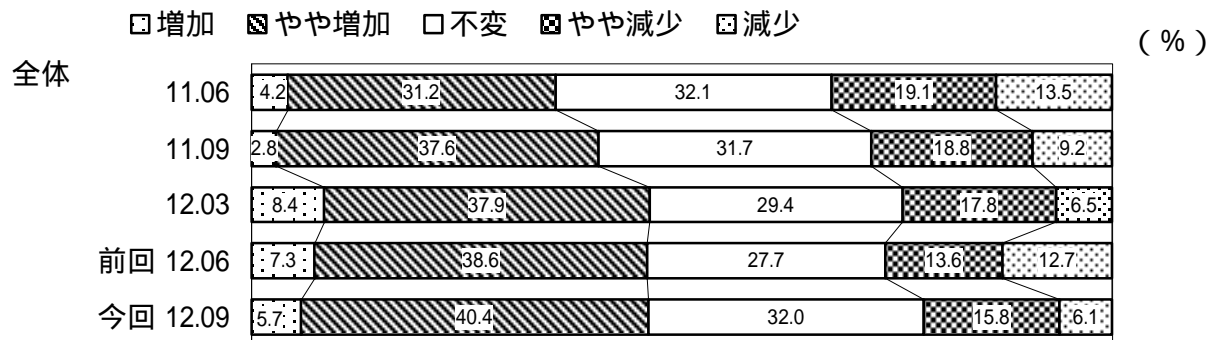
### (3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

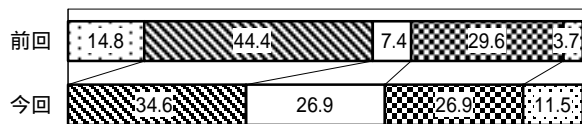
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1～5人	35 15.4%	3 11.5%	0 0.0%	4 9.8%	3 9.7%	4 16.7%	5 20.0%	10 52.6%	6 27.3%
6～10人	50 21.9%	8 30.8%	9 22.5%	13 31.7%	3 9.7%	8 33.3%	2 8.0%	2 10.5%	5 22.7%
11～20人	55 24.1%	5 19.2%	16 40.0%	12 29.3%	5 16.1%	4 16.7%	6 24.0%	4 21.1%	3 13.6%
21～30人	41 18.0%	4 15.4%	9 22.5%	10 24.4%	5 16.1%	5 20.8%	2 8.0%	3 15.8%	3 13.6%
31～50人	23 10.1%	2 7.7%	3 7.5%	1 2.4%	9 29.0%	2 8.3%	4 16.0%	0 0.0%	2 9.1%
51人以上	24 10.5%	4 15.4%	3 7.5%	1 2.4%	6 19.4%	1 4.2%	6 24.0%	0 0.0%	3 13.6%
合計	228 100%	26 100%	40 100%	41 100%	31 100%	24 100%	25 100%	19 100%	22 100%

### 3. 調査結果

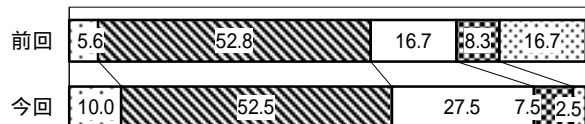
#### (1) 受注量について



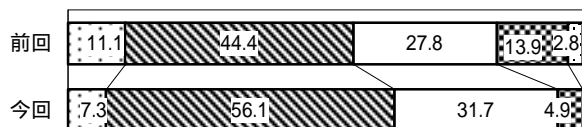
#### 鉄鋼・非鉄



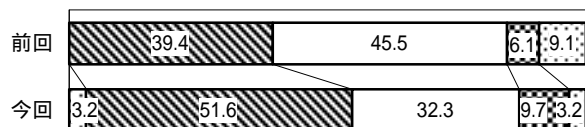
#### 金属製品



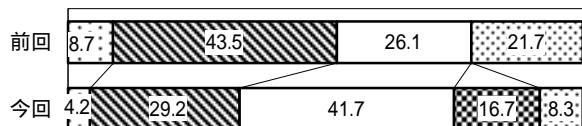
#### 一般機器



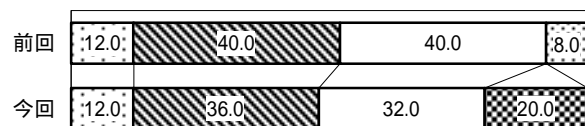
#### 電気機器



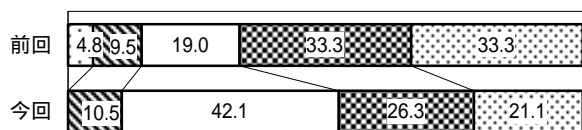
#### 輸送用機器



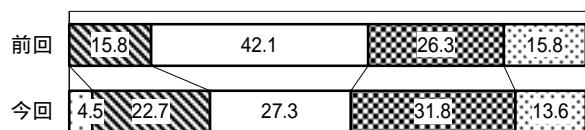
#### 精密機器



#### 縫製



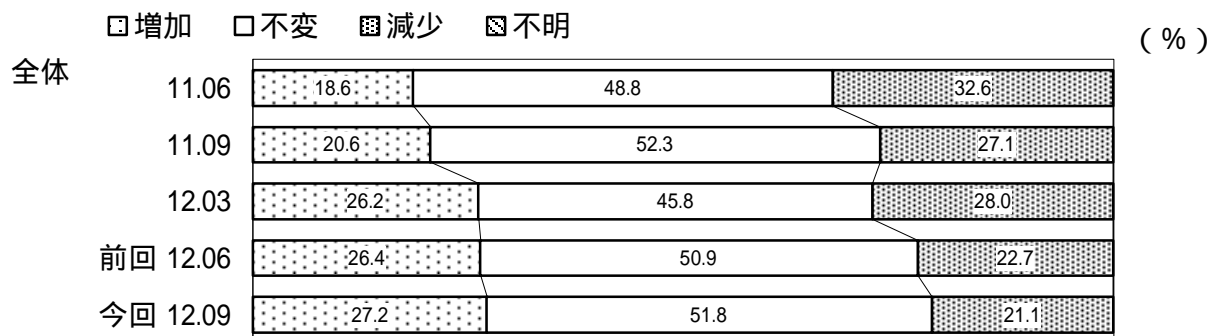
#### 樹脂製品



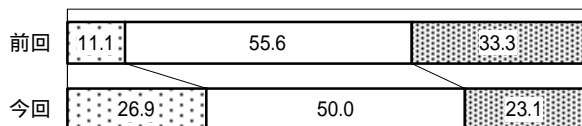
- 全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が46.1%で前回調査と比較して0.2ポイント増加し、「減った」（減少又はやや減少）とする企業も21.9%で、前回調査と比較して4.4ポイント減っており、「増えた」が「減った」を大幅に上回っている。

- これを業種別に見ると、一般機器、電気機器で「増えた」とする企業が大幅に増加しているものの、鉄鋼・非鉄、縫製、樹脂製品では「減った」とする企業が「増えた」とする企業を上回っており、業種間のばらつきが大きく、企業間格差も見られる。

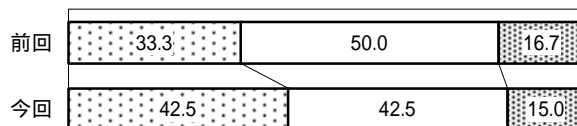
(2) 受注量の見通しについて



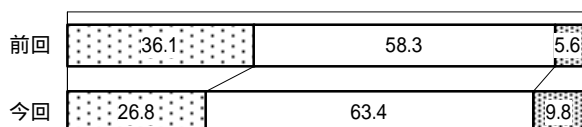
鉄鋼・非鉄



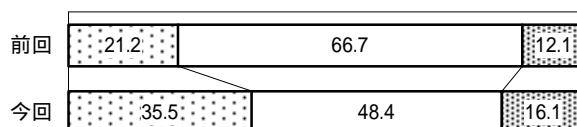
金属製品



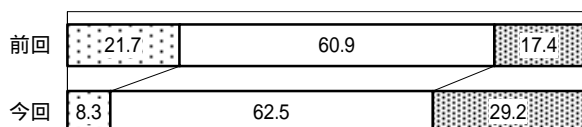
一般機器



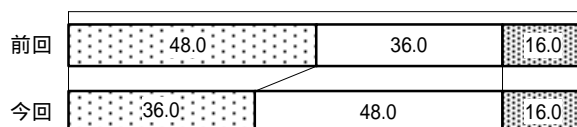
電気機器



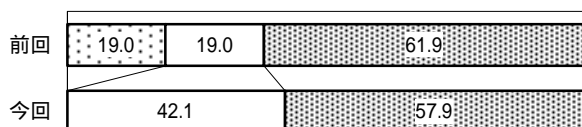
輸送用機器



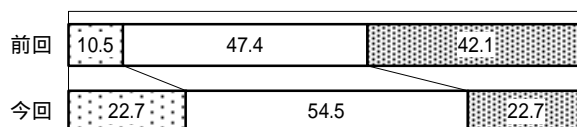
精密機器



縫製

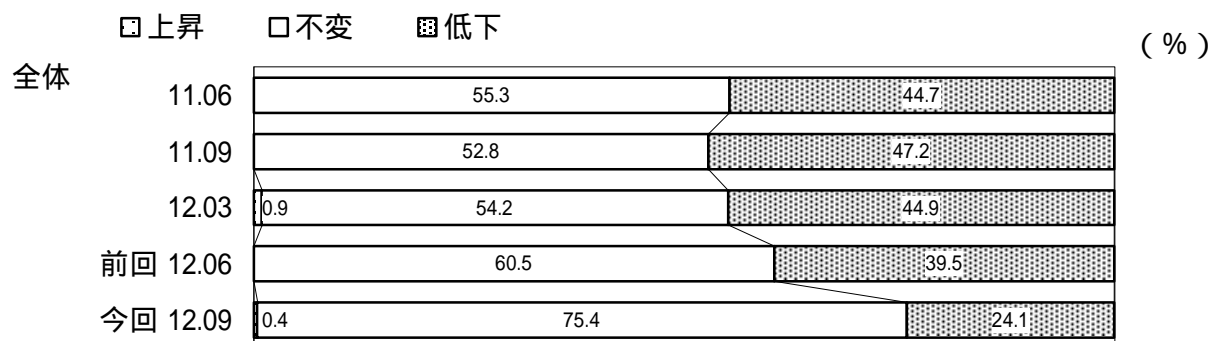


樹脂製品

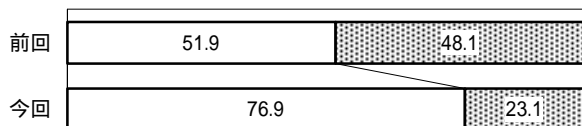


- ・ 全体では、「増加」とする企業が27.2%で前回調査に比べて0.8ポイント増加し、「減少」とする企業が21.1%で1.6ポイント減少しており、回復傾向にあるものの、「不変」が半数以上を占め、慎重な見通しとなっている。
- ・ 業種別では、鉄鋼・非鉄、金属製品、電気機器、樹脂製品は増加の見通しであるが、一般機器、輸送用機器、精密機器、縫製で減少傾向を示しており、特に縫製では「増加」とする企業が皆無で、「減少」が半数以上を占め、先行きが厳しい見通しとなっている。

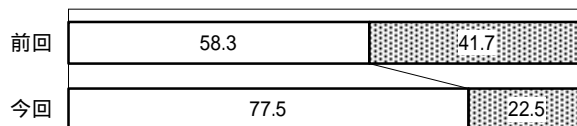
(3) 受注単価について



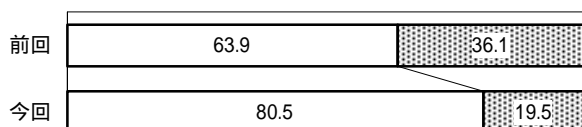
鉄鋼・非鉄



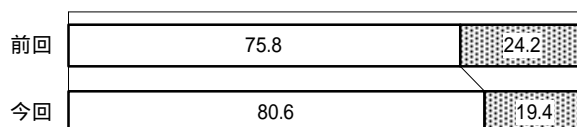
金属製品



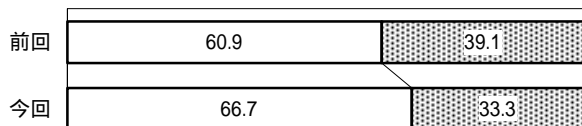
一般機器



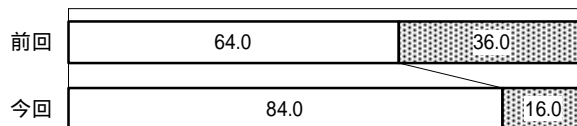
電気機器



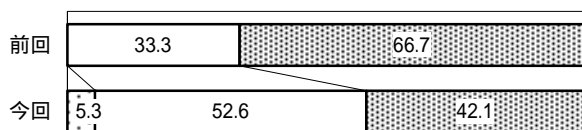
輸送用機器



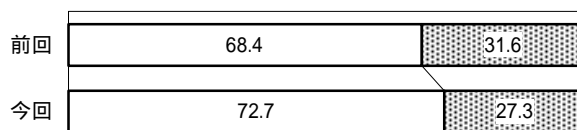
精密機器



縫製



樹脂製品

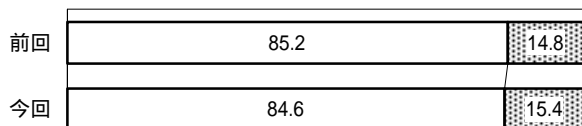


- ・ 全体では、「上昇」とする企業は僅か0.4%しか見られず、「低下」とする企業が24.1%で「低下」が「上昇」を大幅に上回っているが、前回調査に比べると「低下」が15.4ポイント減少するとともに、「不変」が14.9ポイント増加して75.4%を占めており、横ばい傾向が強まっている。
- ・ すべての業種で「低下」が減少し、「不変」が増加しており、一定の下げ止まりの傾向が見られるものの、受注が好調な一般機器、電機機器、精密機器も8割以上が「不変」としているなど上昇までには至っていない。

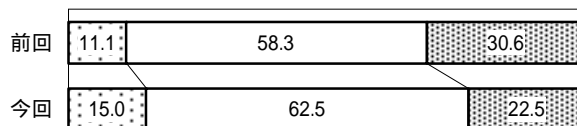
(4) 資金繰りについて



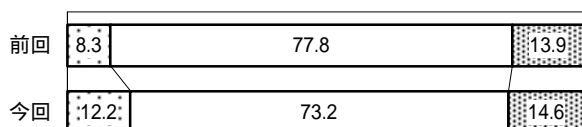
鉄鋼・非鉄



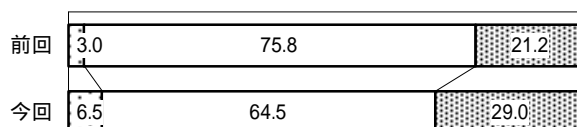
金属製品



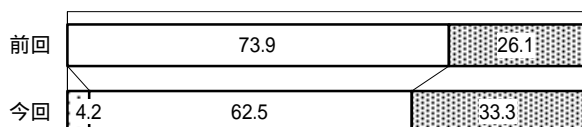
一般機器



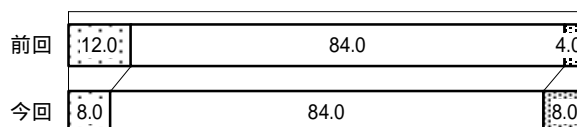
電気機器



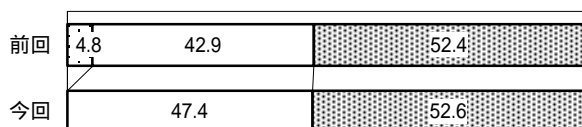
輸送用機器



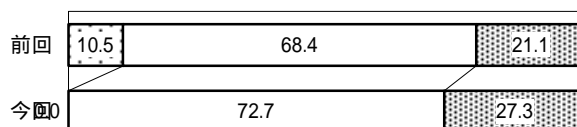
精密機器



縫製

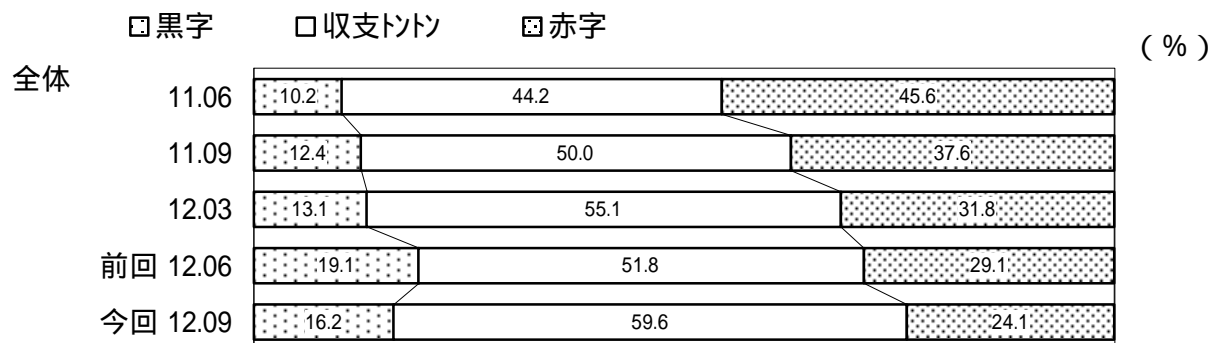


樹脂製品

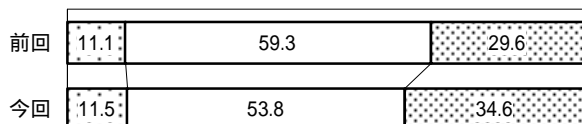


- ・ 全体では、「不変」とする企業が7割近くを占め、前回と比べて大きな変化は見られない。
- ・ 業種別に見ると、金属製品で「好転」が増え、「悪化」が減少し改善傾向が見られるものの、それ以外では「悪化」が増え、特に縫製では「悪化」が50%を超えており、かなり厳しい状況がうかがわれる。

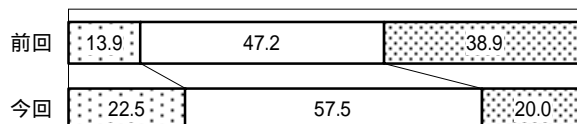
(5) 採算状況について



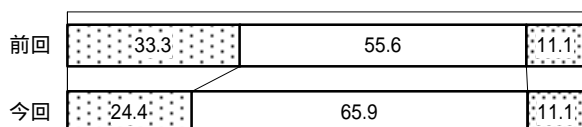
鉄鋼・非鉄



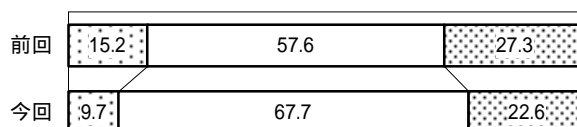
金属製品



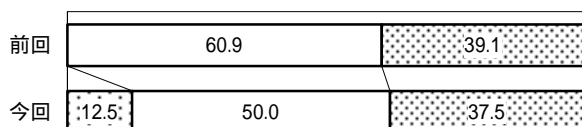
一般機器



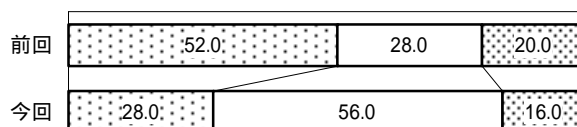
電気機器



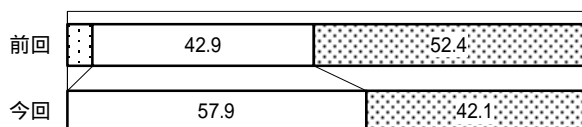
輸送用機器



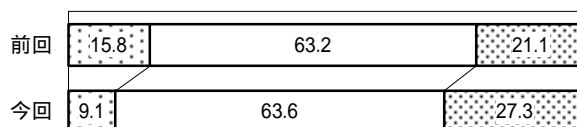
精密機器



縫製



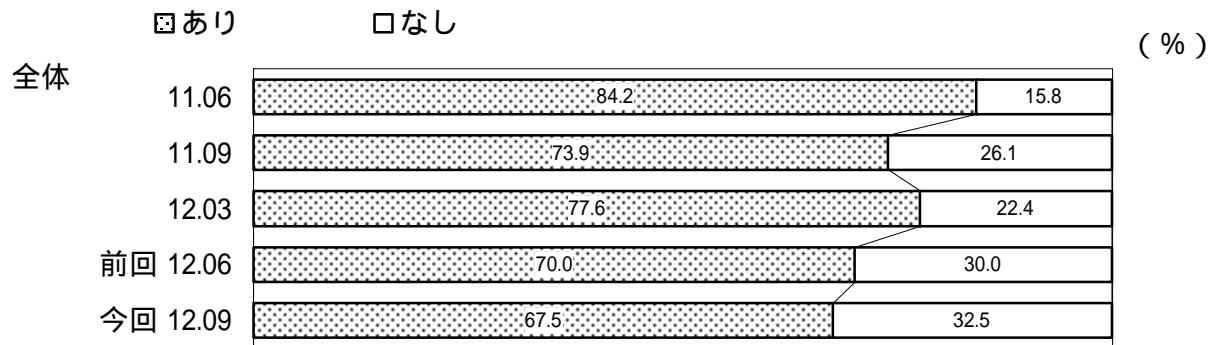
樹脂製品



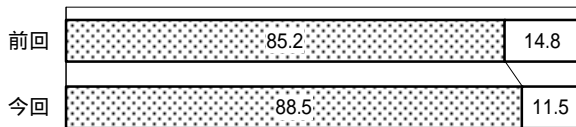
- 全体では、「黒字」とする企業は16.2%で前回調査に比べて2.9ポイント減少しているものの、「赤字」とする企業は24.1%で5.0ポイント減少し、前回に引き続き若干の改善傾向がみられる。
- 業種別では、金属製品で好転傾向が見られるものの、鉄鋼・非鉄、電気機器、輸送用機器、樹脂製品では、依然として「赤字」が「黒字」を大きく上回っており、縫製では「黒字」とする企業がなく、4割以上が「赤字」としているなど、厳しい状況が続いている。



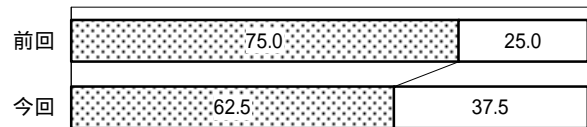
(6) 受注余力について



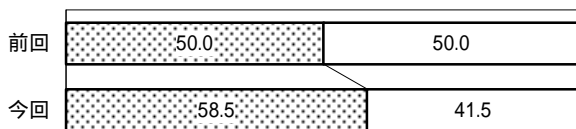
鉄鋼・非鉄



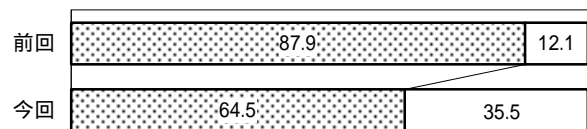
金属製品



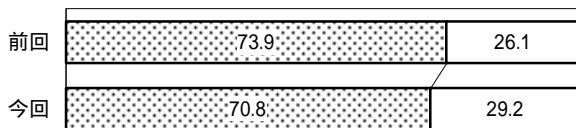
一般機器



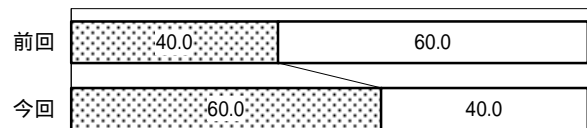
電気機器



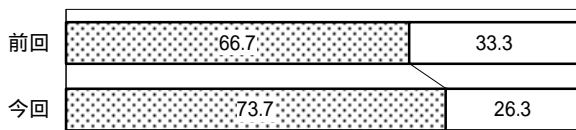
輸送用機器



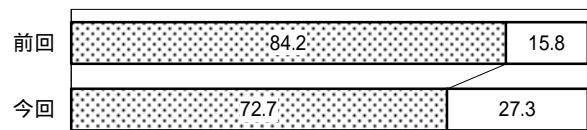
精密機器



縫製



樹脂製品



- ・ 全体では、余力「あり」とする企業が前回調査に比べて2.5ポイント減っているが、67.5%と大半の企業で受注余力を残しており、受注量が回復傾向にあるものの、依然として十分な受注量は確保されていないことがうかがわれる。
- ・ 業種別でみると、金属製品、電気機器、樹脂製品で「余力なし」とする企業が増加し、その他の業種では、「余力なし」とする企業が減少している。輸送用機器、縫製、樹脂製品では7割以上の企業が、鉄鋼・非鉄においては8割以上の企業が余力を残している。

財団法人 京都府中小企業振興公社

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町 17 ( 京都府中小企業会館 6 階 )

TEL ( 075 ) 313 - 1159 FAX ( 075 ) 321 - 5253

E mail: office@kyoto-kosha.or.jp

URL : <http://www.kyoto-kosha.or.jp/>